

186

大規模災害時の無線 LAN「0000JAPAN」による無料開放

| 取組主体【掲載年】 | 法人番号 | 事業者の種類【業種】 | 実施地域 |
|-------------------------------|------|-------------------------------|--|
| 無線 LAN ビジネス推進連絡会 【平成 27 年】 | - | その他事業者 【サービス業（他に分類されないもの）】 | 熊本県、福岡県、佐賀県、長崎 県、大分県、宮崎県、鹿児島県、 北海道、岩手県、鳥取県、新潟県 |

- 過去の災害時において、固定電話や携帯電話が被災した場合には、公衆無線 LAN が有用な通信確保手段になった事例がある。無線 LAN ビジネス推進連絡会では、災害時における通信疎通確保の観点から、通信事業者との契約有無を問わず利用できる仕組の検討と事業者向けガイドラインの策定を行った。
- このガイドラインに基づき、携帯電話等の通信事業者・通信関連企業が連携し、公衆無線 LAN サービスは災害用統一 SSID「0000JAPAN」により無料開放され、すべての利用者は被災地域内や避難所において、無線 LAN を使用できるようになる。
- 本取組は我が国における先駆的な防災取組として国連防災世界会議で紹介された他、自治体での災害訓練等の場でも、認知度を高める活動を進められている。
- 今後同会は、運営ガイドラインを改定し、大手通信事業者と共に、独立系通信事業者、既存で無料の無線 LAN を提供する法人、無線 LAN に係わるベンダー等が「0000JAPAN」による無料開放へ参画する事で、より多くの被災者が利用できる災害時ネットワークの標準化を目指して、関係省庁・参画企業間の協力・調整・同意を図り、推進していくこととしている。